

ゴミ溶融スラグを利用したコンクリート二次製品

【製品概要】

細骨材にゴミ溶融スラグを利用したコンクリート二次製品

県
活
用
方
針

従来品と同等の機能の「やまぐち発新製品」（リサイクル製品）

【活用地域】

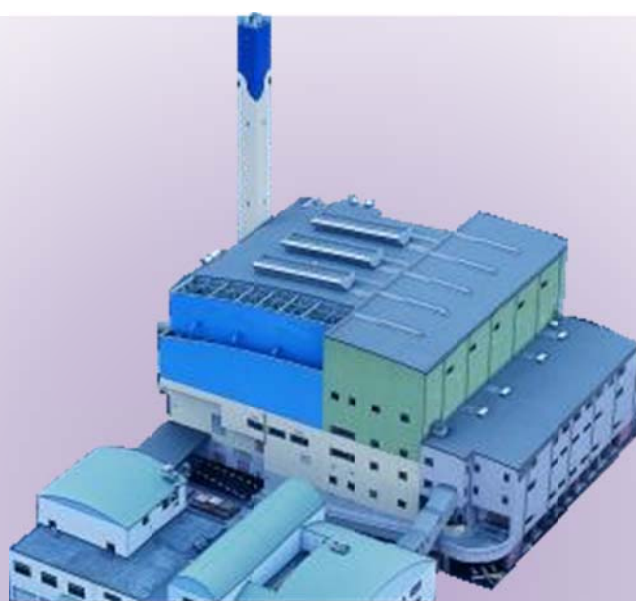
○原材料（ゴミ溶融スラグ）の供給地である宇部市内の工事において使用

（上記以外の箇所についても、活用可能としています。）

製品の特長

細骨材の一部に、宇部市環境保全センターの一般廃棄物溶融スラグを使用したコンクリート二次製品です。

原材料となる溶融スラグは、JIS A5031（一般廃棄物、下水汚泥又はそれらの焼却灰を溶融固化したコンクリート用溶融スラグ骨材）に規定する品質基準に沿って管理されています。

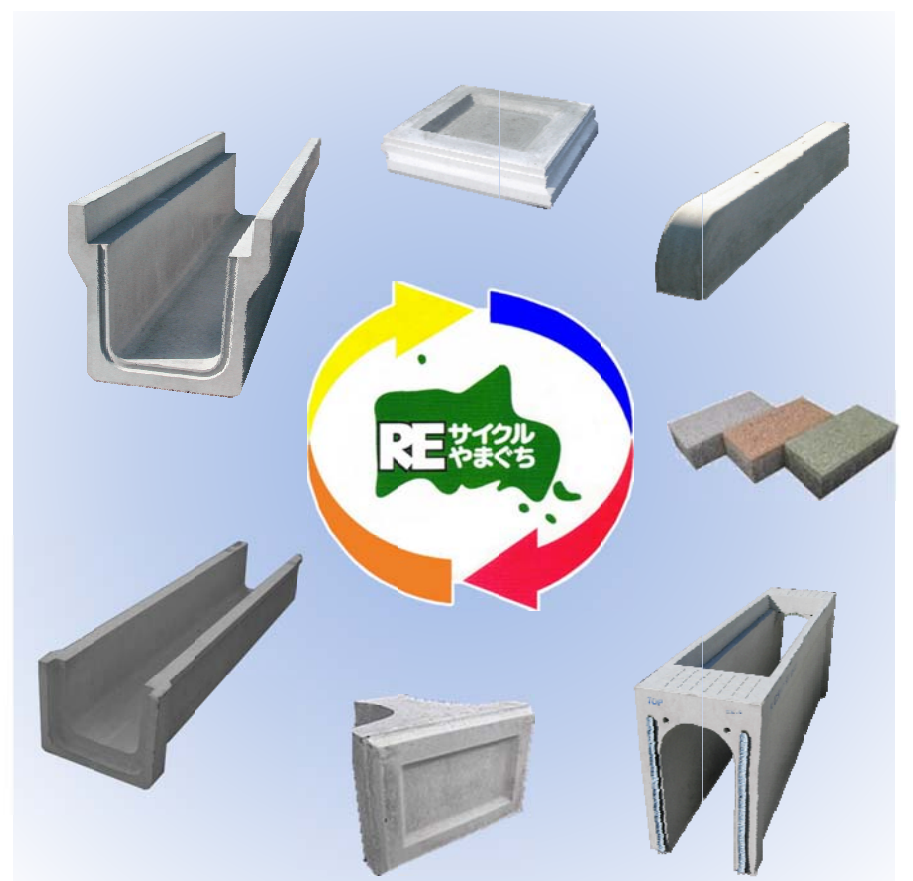


宇部市環境保全センター

● 原材料

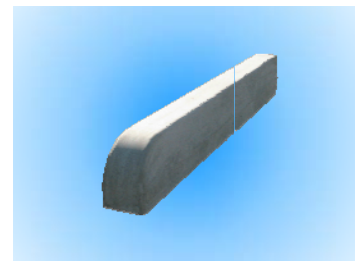
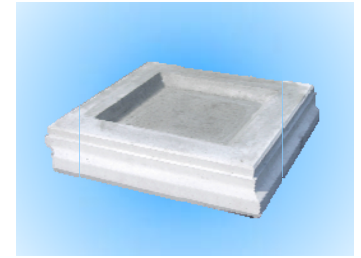


ゴミ溶融スラグ



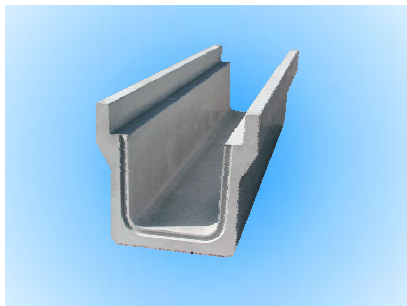
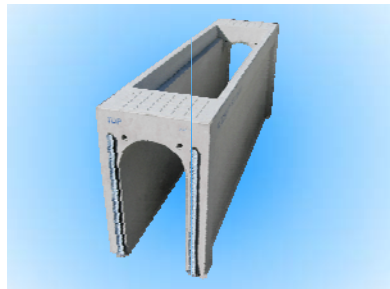
※山口県認定リサイクル製品に認定されています。

【製造者】カワノ工業株式会社
関門コンクリート工業株式会社



モデル事業での施工事例

柳井周東線
(境界ブロック、張ブロック)



モデル事業での施工事例

美祢油谷線
(境界ブロック、自由勾配側溝溝、道路側溝)



【製造者】株式会社ファノス



モデル事業での施工事例

下関美祢線・SYエコ 間知ブロック

【製造者】サンヨー宇部株式会社

SYエコ・インターロッキングブロック 施工現場



モデル事業での施工事例

維新百年記念公園 陸上競技場
(山口市)

下関市での施工事例

市道長府松小田本町
自歩道1号線 (下関市)

国交省での施工事例

国道9号線
(下関市)



【製造者】東洋ヒューム管株式会社

VS 側溝



施工状況写真

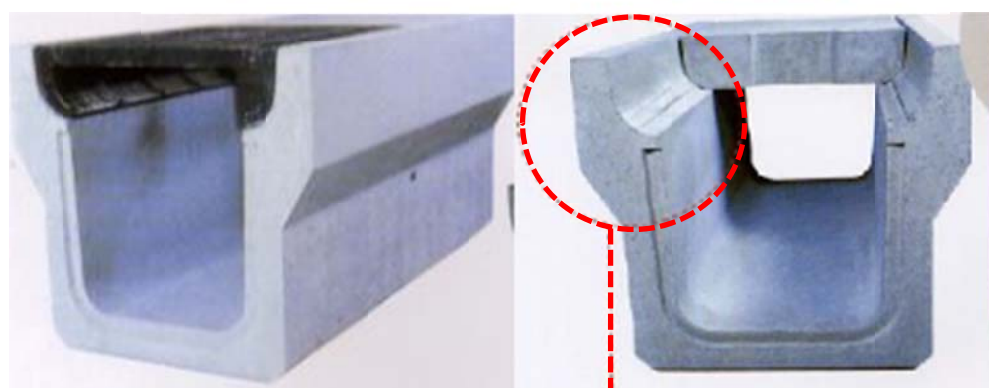
製品紹介

VS 側溝の VS とは Variable Slope (Variable=可変、Slope=傾斜、勾配) の略であり、可変勾配側溝または自由勾配側溝のことです。

門型構造をした VS 側溝は「設置後にインバートを現場打ちするため、水を流す勾配を自由にとれる」ということを最大の特徴とする、あらゆる目的にしようできる合理的な側溝です。

当社の VS 側溝は、標準用、横断用、街路 VS、リボン VS、暗渠タイプ、隅切タイプなど、サイズも 300mm からバリエーション豊富に取りそろえています。

リボン側溝



【リボン側溝の特長】

- 1 構造的要因(蓋受け部を曲面)により、確実に騒音が解消できます
- 2 騒音防止ゴム等の緩衝材を使用する必要がありません
- 3 蓋のガタツキによる摩耗・角破損が無くなります
- 4 本体と蓋の隙間に砂等が入ってのガタツキがなく、むしろ安定させる要因となります
- 5 本体の蓋受け部が曲面のため側溝清掃が容易であり、異物も溜まりません
- 6 曲面のために蓋の取り外しが容易であります
- 7 この側溝敷設に関し特殊な施工技術は必要ありません
- 8 JIS道路用鉄筋コンクリート側溝に準じた規格であります